

令和3年(2021年)5月28日

平和で豊かな枚方を市民みんなで作る会 様

枚方市長 伏見 隆

「検査と医療の抜本的拡充でコロナ第4波から市民の命と健康をまもるための  
緊急要請書」に対する回答書

要請内容

- ①広島県が開始したように、無症状者でも受けられる検査センターを市内に複数設置すること。希望すれば、いつでも気軽に無料で受けられるPCR検査の体制をつくること。

【回答】

保健医療課

新型コロナウイルス感染症患者の早期発見を目的としたPCR等の検査については、感染症法に基づく行政検査として、有症状の一般市民を対象とした検査を市内医療機関で委託実施しているほか、無症状者を含む感染者の接触者（感染者が発生した施設利用者を含む。）を対象を拡大して保健所で検査を実施しているところです。また、これらとは別に、高齢者施設や福祉施設等での集団感染防止の観点から、無症状者を含む施設従事者の検査を大阪府と本市で実施しています。本市では、現在のところ、これら検査により、感染者の早期発見は一定図られているものと考えています。

広島県のような検査センターの設置については、患者の早期発見のための一つの方法と考えますが、民間でPCR検査を希望できる機関が増加していること、現在の検査体制で必要な早期発見が一定図られていると考えられることから、直ちに検査センターの設置が必要な状況にはないと考えています。検査費用負担については、行政による実施理由も含め、研究してまいります。

- ②訪問、通所系を含むすべての介護事業所の職員、利用者に検査を並び、頻度も厚労省が推奨する週1回に拡大すること。また寝屋川市では教員や保育士など子どもと直接、関わる従事者に定期的な検査を実施。枚方市でも学校、保育所、幼稚園、学童保育などの入所者・利用者への定期的な一斉検査を行なうこと。